



区政のお知らせ

足立区役所

第71号

発行 50
 足立区千住1ノ50
 東京都足立区役所
 北島十吉
 編集係
 総務課 総務係
 渉草 0440
 電話 足立 { 3115
 3115
 東京都足立区千住2ノ55
 巧文社印刷所(織田)
 電話 足立 { 3406
 3767



○雨が降れば仕末に終えぬ泥んこになり、晴天が続くと凸凹で歩き難い道だつた道路が滑るように気持の良い舗装を了えた。

○砂利を砕く車輪とエンジンの轟音を響かせながら、ローラーの過ぎ去つた街々の道路が、目違えるようにきれいになつて行く。

○従来六トロードローラーに加え、去る八月中旬、一四三万円で区が購入した旭式マカダム型一〇トロードローラーの出動以来、区内道路の整備は急ピッチではかどつている。

第八回区議会開く

追加予算等を可決

九月二十九日足立区議会本会室に第六回足立区議会定例会が開会された。

当日は午前中より区議会文教委員会、運営委員会等の会議のため引きつぎ開会されたため本会議は午後四時五十分開会された。

案件審議前に事務局より寄附受領の報告等がなされ引き続き会議署名名が議長指名によつて三名決定の後田幡監査委員より昭和二十七年年度区役所、支所、出張所事務監査並びに臨時出納検査の概要結果報告が行われた。続いて各種常任委員長の報告に入り高野内財務委員長、佐野文教委員長、浦林土木委員長、丸岡建築委員長より夫々委員会の審議状況について報告が行われた。五時二十一分一旦休憩午後七時三十三分再開宣言により日程に入る、今回理事者より提案されたものは左の五件である。

- 一 寄附受領について
- 二 財産取得について
- 三 「特別区道」路線の変更について
- 四 昭和二十八年足立区才

入才出追加予算
五 足立区臨時出納検査立会人選任について

日程第一日より第四日に至つては質疑応答が繰返され慎重審議が行われいづれも原案通り可決となり日程第五につい

第十期生七十名が入園

養護学園に關心たがまる

昭和二十五年九月開設した、区立上総養護学園は、その後、着々と施設の整備改善が加えられ、現在では、食堂、浴室、娯楽室など千葉縣内に散在する都下のどの学園より優れたものであるといわれている。又去る九月二十一日、第十期生として七十名が入園したがこの数字が示すように養護学園に対する区内父兄の関心が高められてきてもいる学園では、入園した児童達に①慎重綿密な計画で立てられた時間表によつて規則正しい生活をする

②精密なカロリー計算にもとづく食事が提供される。同時に偏食の悪癖を是正する。
③都内では難かしい自然科学的観察力の養成ができる。
④集団生活による自律精神を

ては議長指名により左の六名が立会人に決定した。

- 小川 寅一
 - 鈴木 伸二
 - 大川 正一
 - 岡本 祐海
 - 大神田 貞英
 - 大石 アヤメ
- なお今回の追加予算額は次の通りである。

才入の部	六九五、六六一
都交付金	六八四九、〇〇〇
補助金	二五、〇〇〇
寄付金	七〇九、〇〇〇
才出の部	一〇六、六六一
教育費	
諸支出金	

赤十字募金報告

さきに実施しました日本赤十字募金は種々な悪条件下にも抱らず募金総額一七八万一千二百五円という予期以上の成績を以て終了しました。偏に各位の深い御理解と絶大なる御協力の賜と厚く御礼申し上げます。茲に募金の実績を御報告申し上げます。御労苦に対し衷心より感謝の意を表する次第であります。なお将来とも日本赤十字社の事業に対し格段の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

昭和二十八年 月 日
日本赤十字社足立区
地区長 大山 雅二



写真は區役所から出る入園児

水害義捐金募集運動終了

去る七月の台風により、大きな被害を受けた北九州、南近畿地方に対する水害義捐金品の募集運動については、炎暑の中、短期間中にも拘らず予期以上の成果を収めて終了致し北九州並びに南近畿地方等水害

保安隊員の募集 区で志願書受付

保安庁では、今度全国で約八千名の保安隊員を募集することになりましたが、区内の志願者は次の要領により、区役所又は梅戸支所で志願手續をとつて下さい。

- 一、志願資格
- ①年令 昭和三年九月二日生から昭和十年九月一日生までの者で原則として獨身者
- ②学力 新制中学卒業程度以上。
- ③身体 身長百五十五センチ以上、体重四十八キログラム以上その他身体障害のない者。
- 二、採用人員 約八千名
- 三、任用期間 二年
- 四、志願手續

①志願者は区役所又は支所で志願票三通を受取り記入して提出して下さい。
②受付期間は十月十五日まで

- 五、試験
- ①試験は身体検査簡単な筆記試験及び面接試験を行います。
- ②試験の日時、試験場は受験票で、試験期日前に通知します。受験票は必ず試験場に持参して下さい。
- 六、採用決定及び入隊
- ①採否の決定は十二月下旬に行い十二月中に本人に通知します。
- ②入隊は一月中旬
- ③採用者は出身地近くの部隊に入隊するとは限りません七、その他

詳しいことは区役所一総務課、支所一庶務課に問い合わせして下さい。

しました。区民各位の御協力に対し感謝の意を表する次第であります。

なお募集金品につきましては早速関係各機関を通じて、罹災地に急送致しました。

義捐金 一、二六、六三三円
救恤金 一八、三五五円

トロンローラーを購入

区内道路の整備すすむ

区民生活の向上と直結する土木事業は、同時に明るく住みよい足立区という区政運営のモットーの重要な位置を占めるものだけに、区では大きな関心を払っており、殊に低地における側溝工事、道路の整備工事等には絶えず努力が続けられている。なお、このほど従来の六トンロードローラーに加え、十トンローラーを購入、道路の整備補修に急ピッチの成果が挙げられている。

- ① 小台町一南宮域町 ペイント工 延長一、五〇〇平米 面積九、〇〇〇平米 工費一、五二〇〇円 九月末日完了
- ② 北堀之内町一沼田町一西新井橋 ペイント工 延長五、七〇〇平米 面積一六、八〇〇平米 工費二八二、二〇〇円 工期十月十三日
- ③ 四ツ家町一内匠本町 ペイント工 延長三、一〇〇平米 面積一八、六〇〇平米 工費三二二、四〇〇円 九月十四日完了
- ④ 千住寿町五六一十住仲居町一〇五 簡易舗装 延長二四一米 面積五〇七平米 工費一二二、〇〇〇円 八月三十一日完了

十日完了

- ⑤ 保木間町二、七二九一伊興町一、五三九 簡易舗装 延長一、三四三米 面積五、一一一平米 工費一、五〇五、五六〇円 九月十九日完了
- ⑥ 千住仲居町一〇五一十住東町三九 簡易舗装 延長四五八米 面積一、九六四平米 工費 五二八、〇〇〇円 工期十月二十日
- ⑦ 伊興町前沼一、三一四一伊興町聖堂四八九 簡易舗装 延長一、一三〇米 面積四、五二〇平米 工費一、三三二、七六〇円 工期十月三十日
- ⑧ 梅田町一、二六七の一本木町一丁目一、〇八五 簡易舗装 延長四四四米 面積一、九九八平米 工費五五四、〇〇〇円 工期十月二十日
- ⑨ 西新井町九二五一九二三 U字溝 延長一三六、三米 工費一〇五、〇〇〇円 八月十二日完了
- ⑩ 栗原町一、〇六六の一、〇三五の一 U字溝 延長一六四、〇米 工費一〇六、〇〇〇円 八月八日完了

十日完了

- ③ 本木町二丁目一、八〇九一、七三三 U字溝 延長一七六米 工費一三七、〇〇〇円 九月二十一日完了
- ④ 南宮域町六三三七六二 U字溝五六米 工費三〇、〇〇〇円 八月八日完了
- ⑤ 本木町三丁目五、四八二一五、四九一 U字溝 延長一七〇米 工費九五、〇〇〇円 九月末日完了
- ⑥ 梅田町八四七一九〇九 U字溝 延長二一一米 工費一四八、五〇〇円 工期十月十日
- ⑦ 興野町六二〇一五七一 U字溝 延長二九六米 工費二八三、〇〇〇円 工期十月二十日
- ⑧ 千住八千代町三五二二八 U字溝 延長四八五米 工費三四四、五〇〇円 工期十月二十五日
- ⑨ 北三谷町四四三一一〇 U字溝 延長八五六米 工費八二一、八〇〇円 工期十一月十日

第八回成人学校

足立区教育委員会は九月二十四日午後七時から区立第七中学校で洋裁(杉浦ヤエコ) アクセサリーの作り方(神尾文子)花の活け方(久島スミ) 謄写技術(吉本時昌)の四講座を持つ第八回成人学校の開設した。()内は担当講師

高潮で一部が浸水

早かつた罹災者援助

去る九月二十五日台風第十三号襲来の気象通報を受けた区では、直ちに区長以下関係各課それぞれ緊急災害の発生について対処できるよう警戒態制に入り夜半に上陸した台風に徹夜厳重な警戒を行った幸い区内には



桜木町附近の出水

台風13号

強風による被害はなかつたが高潮による河川の増水で、小台、新田、南鹿浜及び千住桜

木町の各一部が浸水、殊に桜木町方面では床上浸水一〇七世帯四六一名の被害を受けたので、避難命令による罹災者の避難所を千寿第七小学校に設置し、食糧その他の援助を行った。なお、二十六日正午に至り、各町とも完全に減水したので、直ちに保健所と連絡水害後の疫病等の予防のため、浸水家屋の消毒を行った

【当日被害状況の通り】
千住瀬木町五三―五四―三〇 九八―一三、二一七番地(床下) 三四世帯(床上) 一〇七世帯〇小台町一部(床下) 一四五世帯〇南宮域町一部(床下) 四〇世帯〇南鹿浜町一五番地(床下) 八世帯〇新田上町二一七番地(床下) 七世帯〇南堀之内町一四一〇番地(床下) 五世帯
合計 (床上) 一〇七世帯 (床下) 二八九世帯

国連映画と講演會
国際連合協会東京都足立支部では、去る九月二十四日午後一時から中大教授田村幸策博士を招いて「冷戦は解消するか?」の議題で講演會を開催した。なお同日はアメリカ南極探險隊撮影の映画「南極の秘境」を同時上映した

老いも若きも

区民の祭典「幕開く」

足立区民体育祭

今年もまた、清涼の秋スポーツシーズンを迎えて、恒例の第六回区民体育祭が足立区、足立区教育委員会、足立区体育会の主催で、九月二十日から十月四日まで開催される。この体育祭は、従来通り各部競技大会と、運動会とに分けて行われるが、これに先立ち体育祭役員会ではこのほど次の通り、競技大会、運動会の要項を作成老若を問わず区民各位の多数参加をのぞんでいる。
庭球 九月二十七日八時三十分 昭和ゴムコート 日清紡績コート トーナメント式
一般男子の部 女子の部
卓球 九月二十七日午前八時三十分 都立足立高等学校 体育館 団体戦(単、単、複、単、単)男女共 三点先取とする
排球 十月四日八時三十分 区営千住新橋運動場 一般男子の部 女子の部 トーナメント式

バスケットボール 予選 九月二十日、二十三日、二十六日 決勝 二十七日 都立江北高等学校体育館 一般男子の部 女子の部 トーナメント式
柔道 十月四日八時三十分 区営千住新橋運動場 少年の部 青年の部(各部紅白試合)有段者の部(トーナメント式)
相撲 十月四日八時三十分 区営千住新橋運動場 中学生高校生、一般の各部(個人戦団体戦)各部共団体戦は一組三名、補欠一名
釣魚 九月二十八日 小雨 実行 東京湾 ハゼ釣 午前六時三十分区営千住新橋グラウンド集合 会費三百円
弓道 九月二十七日九時 横田弓道場
蹴球 九月七、九、十二、二十日 日立製作所亀有工場運動場(七日、九日)都立足立高等学校運動場(十二日、二十日)
剣道 十月四日 八時三十分 区営千住新橋運動場 紅白試合
運動会

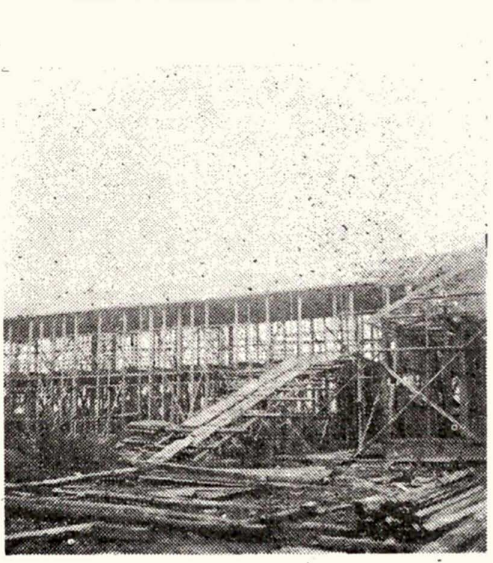
- 日時 十月四日(日) 八時三十分
会場 区営千住新橋運動場
種目 1 ラジオ体操 全員
2 小学生八百米リレー
小学生男女
3 体操 中学生
4 スプリンテース
一般男子女子婦人会
5 置換競争 出張所対抗
6 三輪車競争 幼児
7 自転車運乗競争
8 五十米競走 出張所対抗予選
一般女子
9 遊戯 幼稚園児
10 八百米リレー 出張所対抗予選 中学校(男女各四人宛)
11 壘釣り競争 一般男子婦人会
12 千五百米競争 一般男子
13 抽せん競争 一般女子
14 百米競争 出張所対抗(男)予 一般男子同女子
15 親子盲啞競争 一般男子女子
16 魚釣り競争 出張所対抗
一般男子
17 漫画競争
一般男女混合十人
18 四百米リレー 官公衛 学校職員チーム
19 宝探し 抽せん競争 幼児、老人(65才以上)
20 五十米競争 出張所対抗女、男(30才以上)
21 実用車八百米 競走車二百米
一般男子
22 カード合せ
一般男女合同
23 野試合 剣道連盟
24 四百米リレー
二百米リレー 各種団体男女
25 八百米リレー 出張所対抗予
25 ダンス 小学生

- 27 望遠まりけり 出張所対抗
28 一万米競争(江北橋一周) 一般男子
29 実用車千米競争 一般男子
30 綱引 一般男女各十名宛
31 百米競争(決)出張所対抗
32 足立音頭 婦人会員
一般男女有志
33 提燈競争

二部授業の解消に 新校舎の起工増す

戦災で焼失、荒廃した当時の学校も、現在ではその片鱗すら見られぬ復活を示しているが、まだ一部においては、二部授業をしなければならぬ所もある。区教育委員会では、これら二部授業の解消と人口激増に伴う学童数の増加受入態を整えるため、着々区立学校の整備につとめている。なお現在工事中のものは次の通り。
東淵江小学校分校 六教室(二二〇坪) 五五五万円、十二月十八日完成予定
本木小学校分校 八教室(二五一坪) 五七五万円、十一月六日完成予定
本木小学校講堂 六〇坪 二二三万円 十二月中完成予定

- 来賓 34 古式の弓 弓道連盟
25 体操 中学校
36 風船つき 出張所対抗
一般女子婦人会
37 ダンス 中学校
38 八百米リレー(決) 出張所対抗
39 ラジオ体操 全員
注意



写真は工事中の本木小学校分校

①本年は区の各出張所を一単位として対抗競技を行う。種目 女子五十米。男女百米。八百米リレー(男女各四人で一チーム)。魚釣り(男)風船つき(女) 置換リレー(男三女二計五人一チーム)望遠まりけり(同上チーム)
②個人競技は一名、団体競技は所定人員による一チームの代表による。
③体育祭参加資格者は区内在住者、区内在勤又は学道者

経済講演會
区内中小企業の振興をはかるため、区主催、東京都、都商工指導所後援による経済講演會を十月八日午後一時から区役所議事堂で行いますが、これについて、区では、区民各

位の多数御来場をお待ちしております。
「私が見た欧米の産業と日本経済の立場」
東京都経済局長 福富恒樹氏
「世界における日本の地位と経済の前途」
東京新聞論説委員長 直海善三氏